

こうふ開府500年レガシー事業

2019年の「こうふ開府500年」という歴史的な節目に向けて、市民・企業・各種団体の皆様とともにさまざまな事業を展開しました。

その中でも「過去に学ぶ」「現在（いま）を見つめる」「未来につなぐ」という基本理念のもと、こうふ開府500年を契機に生まれた「**こうふドリームキャンパス**」「**私の地域・歴史探訪**」「**甲府ラーニング・スピーチ**」の3つの事業は、子どもたちの夢の育成や地域づくり・人づくり、豊かな甲府の未来を育むためのレガシー事業として引き続き実施しています。

こうふドリームキャンパス

甲府大使など甲府市にゆかりのある方や各界で活躍する著名人を「夢の先生」に迎え、子どもたちに夢を持つことの素晴らしさ、困難に負けない精神力などを伝える「夢の授業」（ドリームキャンパス）を行っています。



私の地域・歴史探訪

自分が住む地域の歴史・文化・伝承などを掘り起こし、発見し、学び、教える機会を創出することで、地域への愛着心を醸成することを目的に、市内の各地区自治会連合会を中心に散策会や「語らいの場」を開催しています。



甲府ラーニング・スピーチ

甲府を愛する心は、まずは甲府のことを知ることから始まり、芽生える

子どもたちが甲府の歴史・文化・伝承などを学び、その成果を自らの言葉で発表する機会を創出しています。

こうふ開府の日

甲府市では、武田信虎公が躑躅が崎の館に移り住んだ**12月20日**を**甲府のまちのはじまりの日**「**こうふ開府の日**」として記念日登録し、市全体でお祝いしています。

